

一般社団法人 日本医療機器学会

2020 年度第 1 回理事会 議事録

日 時：2020 年 4 月 21 日（火）15:00～17:00

場 所：医科器械会館 3F 特別会議室（東京都文京区本郷 3-39-15）

Web 会議による理事会

出席者：矢富 裕 理事長、東 竜一郎 副理事長

青木 郁香、植竹 茂、臼杵 尚志、加納 隆、川本 武、小西 賢三、
小林 直樹、酒井 順哉、住谷 昌彦、高階 雅紀、中島 章夫、中野 壮陸、
根本 裕司、林 正晃、平田 哲、深柄 和彦、増田 順、松田 和久、
南 正人、安原 洋の各理事
玉井 久義、本田 宏志の両監事

欠席者：加藤 伸彦、福田 修一、松原 一郎、の各理事

事務局：岩田 誠、上野 誠、寺嶋 秀之、桑原 祐子、池野谷崇臣

定足数と出席理事の確認：定款第 36 条により理事 25 名の内過半数の 22 名出席し、本理事会は有効に成立する旨の報告があった。（事務局）

1. 開会宣言、議事録の確認と議事録署名人の指名（理事長）

冒頭、理事長が慣例に従い、議長として開会(Web 会議による理事会)を宣した。

- 1) 議長より、議事録の 2019 年第 4 回議事録の内容確認の要請があり、出席者全員により確認された。
- 2) 議長より、本会の議事録署名人は定款 37 条により理事長及び本日出席の玉井監事並びに本田監事を指名する旨の報告があり、出席者全員により確認された。

— 一定時総会資料 —

2. 各名簿の確認（2020 年 6 月 12 日定時総会資料）

- 1) 名誉・功労会員
- 2) 2019・2020 年度 役員及び各部会・委員会委員
- 3) 2020・2021 年度 代議員

別冊資料「2020 年定時総会(案)(以下、「総会資料」)に基づき、上記 1)、2)、3)について理事長より確認を求めたところ、出席者全員異議なくこれを了承した。

3. 2019 年度事業報告(案)の件（承認）（定時総会報告事項）

総会資料に基づき、2019 年度事業報告(案)が原案通り承認された(内容は前回理事会にて説明・確認済み)。

4. 2019年度決算報告書(案)の件(承認)(定時総会第1号議案)(植竹財務委員長)

財務委員長より、総会資料に基づき2019年度決算報告書が説明された。前回理事会(2019年度第4回)で決算見込みは説明済だが、決算が確定し下記の通り報告された。

- ・ 貸借対照表については、資産減少の主な原因として現金預金の減少とその見合いで負債の前受金減少について報告された(受託展示料関係の入出金は、従来学会の口座を経由していたが、主催者口座へ直接入金に変更となったもの)。
- ・ 正味財産増減計算書については、当期経常増減額でプラスであったものの、前期より収益が減少している状況とさらに最終的に損益がマイナスになっている事業体があり、各事業体の担当委員長に尽力要請がなされた。

5. 監事監査報告(本田監事)

監事より、総会資料に基づき2019年度の監事監査を4月14日に実施し、報告書に記載の通り、事業報告書・会計帳簿・計算書類等及び理事の職務執行状況については、いずれも適正・適法である旨報告された。

以上を踏まえ、2019年度決算報告書(案)について、議長より議場に諮ったところ全員異議なく承認された。

6. 2020年度事業計画(案)について(承認)(定時総会その他報告)

理事長より、総会資料に基づき2020年事業計画が提案され、原案通り承認された。

(内容は前回理事会にて説明・確認済み)。

7. 2019年度褒賞者について(論文賞)(定時総会その他報告)

理事長より、総会資料に基づき2019年褒賞者受賞者の報告があり、出席者一同これを確認した。

(論文賞)

論文名：「医工連携を背景としたディスプレイ型酸素ボンベ残量警報装置の開発」

受賞者：吉岡 淳

8. 2020年定時総会招集の件(承認)

理事長より、総会資料に基づき、上記の通り承認・確認された議案内容で2020年度定時総会を招集する旨、また、新型コロナウイルス感染症拡大を鑑み、代議員には可能な限り議決権行使書提出による出席を願う内容とする文面を付記する旨説明あり、出席者一同これを承認した。

事務局より、昨年度の総会で代議員より予算についても総会で報告すべきとの要望を受け、2020年度の定時総会招集通知のその他報告事項を、「2020年度事業計画並びに2020年度予算について」と修正する旨報告があり、出席者一同これを了承した。

—通常議題資料—

9. 第95回大会開催方針について(承認)

平田大会長より、理事会資料に基づき、第95回学会大会開催方針について、2020年6月11日～13日での開催可否を4月17日に矢富理事長・高階プログラム委員長・根本事業体部会長と共に協議、現行の6月での開催は困難との共通認識の下、以下3つの選択肢「①中止(学術+展示共)」「②他日程での実開催(学術+展示共)」「③他日程でWeb開催(学術Web開催+展示中止)」を検討、新型コロナウイルス感染症拡大・収束が見えない状況下での実開催の難しさ、また大会日程や全体収支予算(案)も考慮し、「③他日程でWeb開催(学

術Web開催+展示中止)」が現実的な選択肢であろうという結論になった旨報告があり、改めて本理事会にて審議要請がなされた。

大会キャンセル費やWeb開催経験者等の質疑応答の後、4月17日の会議での結論通り、6月開催は延期の上、③他日程でWeb開催(学術Web開催+展示中止)で行うことで出席者一同承認した。日程・開催方法詳細については、プログラム委員会幹事会で検討し、別途報告することとした。

昨年12月の2019年第3回理事会にて、第95回大会より大会参加登録費を2千円～3千円値上げすることを決議しているが、第95回大会を実開催からWeb開催に変更したことにより、第95回大会での大会参加登録費改定を見送り、従前の大会参加費金額を適用すること、新大会参加費は第96回大会から適用する旨提案があり、出席者全員異議なくこれを了承した。

10. 第97回大会（2022年6月1日～4日 パシフィコ横浜）大会長選出（承認）

安原理事より、第97回大会の大会長として住谷理事が推薦され、出席者全員異議なくこれを承認した。

11. 委員会関連事項

1) 総務委員会（東委員長）

(1) 会員数の推移（入会者の承認・退会者の確認）

総務委員長より、資料(名簿別添)に基づき、会員数の推移について説明があった。本日現在の会員数は、名誉会員8名、功労会員0名、正会員6,623名、企業会員290社。前年同期比で名誉会員2名、正会員で68名増加、企業会員では10社減少した旨の報告があり、出席者全員これを了承した。

・個人正会員の入会について（推薦なし、個別承認分）

総務委員長より、3件、推薦人無しの新規個人会員として入会依頼があり、審議の結果、個人会員として入会を出席者一同承認した。

(2) 名誉・功労会員候補について（承認）

総務委員長より、資料に基づき、永年にわたり当学会活動及び運営に多大な貢献をされた、釘宮 豊城氏1名を名誉会員候補者(案)として推薦があり、審議の結果、出席者全員異議なくこれを承認した。

2) 将来構想委員会（安原委員長）

資料に沿って説明があり、承認された。

3) 編集委員会（住谷委員長）

資料に沿って説明があり、承認された。また、査読者に対するお礼を図書カードからアマゾンカードに変更した旨の報告があった。

4) 学術委員会（安原委員長）

(1) 安全対策委員会（南委員長）

第19回医療機器安全対策研究会をコロナウイルス感染拡大の影響で、3月から8月に日程変更しているが、8月の研究会開催が困難な場合は、更に2021年2月～3月に延期する予定との報告があった。

(2) クリニカルエンジニアリング委員会（加納委員長）

・委員会委員のメンバーの変更（加入）について（承認）

クリニカルエンジニアリング委員会委員長より、新規委員会メンバーとして中條 麻美氏の推薦依頼があり、審議の結果、出席者全員異議なくこれを承認した。

(3) 機器と感染カンファレンス委員会（高階委員長）

第29回機器と感染カンファレンスは、7月4日(土)開催予定であるが、2021年1月に日程変更する予定、また、同変更に伴い、それ以降の第30回、第31回についても順延する予定との報告がなされた。

(4) 病院サプライ研究会（深柄委員長）

第25回病院サプライカンファレンス開催(10月10日予定)は、現状予定通り開催予定としている旨報告がなされた。

(5) メンテナンスマニュアル出版委員会（上寺委員長代理 安原学術委員長）

資料に沿って説明があり、承認された。

5) 滅菌技師認定委員会（高階委員長）

第17回第1種滅菌技師実技講習会(2会場予定)のうち、5月21～22日開催日については9月に延期する旨報告された。

2020年11月28日～28日マカオ(中国)で開催予定のWFHSS2020については、中止が決定された旨報告がなされた。

新型コロナウイルス感染症拡大を受け、認定ポイント付与講習会/セミナーの開催中止/延期に対応するため、委員会としては全ての有効認定者について1年間の認定期間延期を検討し決議した旨報告された。さらに、Webinarによる開催やその場合の講習会/セミナーの参加費の無償(初年度)・有償(次年度)についても、委員会で検討し決議した旨報告がなされた。

6) 広報委員会（高階委員長）

引続き学会ホームページの充実と学会での抄録集をモバイル端末で購読できる等、サービスの充実を図っていく旨報告された。

7) 国際委員会（東委員長）

(1) AAMI 2020年スカラシップ基金拠出金の件（承認）

国際委員長より、2020年も昨年同様にUS\$1,000を拠出したい旨提案があり、出席者全員異議なくこれを承認した。

AAMI2020大会(6月12日～15日米国ルイジアナ州、ニューオリンズ)については、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け中止が決定された旨報告された。

[ISO/TC198 国内対策委員会]（東委員長）

資料に沿って説明があり、承認された。

8) 医療機器UDI標準化委員会（酒井委員長）

資料に沿って説明があり、承認された。

9) MDIC認定委員会（臼杵委員長）

事務局より、滅菌技師認定委員会での報告内容同様、MDICについても全ての有効認定者について認定期間を1年間延期する旨の報告がなされた。

10) 事業体部会（根本部会長）

(1) 第95回大会併設展示会について

第 95 回大会併設展示会の中止を受け、公開セミナーも中止する旨報告された。

11) 関係団体

(1) (一財) 日本医科器械資料保存協会 (事務局)

特に無し。

(2) 日本医学会/日本医学会連合 (安原理事)

① 評議員 (担当 安原理事)

② 連絡委員 (担当 南理事)

③ 用語委員 (担当 深柄理事)

④ 用語代委員 (担当 住谷理事)

特に無し。

(3) 日本臨床検査標準協議会 理事 (矢富理事長)

特に無し。

(4) (公財) 医療機器センター 理事 (矢富理事長)

・ 医療機器センター医療機器産業研究所協力費改定について (報告)

事務局より、消費税率引き上げに伴う研究協力費の料金改定について報告された。

12) 財務委員会 (植竹委員長)

資料に沿って説明があり、承認された。

13) 利益相反委員会 (安原委員長)

資料に沿って説明があり、承認された。

14) 倫理委員会 (平田委員長)

資料に沿って説明があり、承認された。

15) 滅菌管理業務検討委員会 (深柄委員長)

資料に沿って説明があり、承認された。

12. 今後の学会大会開催予定

1) 第 95 回大会 (2020 年 6 月 11~13 日 : パシフィコ横浜-ノース) (平田大会長)

前述の通り、他日程で Web 開催(学術 Web 開催+展示中止)と報告された。

2) 第 96 回大会 (2021 年 5 月 27 日~29 日 : 大阪国際会議場) (高階大会長)

特に無し。

13. その他

事務局より、当理事会での第 95 回大会開催方針の決定を受け、本日ホームページで速やかに情報を開示する旨報告された。

14. 閉会宣言 (理事長)

その他の議題や質疑応答等が無いことを確認し、議長が、16 時 45 分閉会宣言をした。

15. その他事務連絡など (事務局)

1) 2020 年定時総会について (進行、要領等留意事項)

事務局より、定時総会についての進行状況について報告があった。

2) 次回以降の理事会および総会の予定

2020 年 (2019 年度決算) 定時総会 :

2020年6月12日（金）15:30～16:30 医科器械会館2階 セミナーホール

以上

（議事録署名）

上記議事の経過の要領及びその結果を明確にするため本議事録を作成し、理事長及び出席監事2名がこれに署名する。

2020年04月21日

議事録署名人

（矢富 裕理事長）

議事録署名人

（玉井 久義監事）

議事録署名人

（本田 宏志監事）